

岩国小学校だより

令和3年(2021年)11月30日

12月号

岩国市立岩国小学校

「玉磨かざれば光なし」、この言葉は、個々が備えている素晴らしい能力や資質は、研鑽していく中で磨かれ、様々な場面で成果や結果として開花していくのだという意味です。簡単に言うと、「しっかりと自分を磨きましょう」ということでしょうか。

今年も残りわずかとなりました。2学期も子どもたちは確実にたくましく成長し自立しています。それは、個々がしっかりと自分磨きに取り組んできた証だと嬉しく受け止めています。先日、高学年の何人かの子どもたちに「自分の成長」について尋ねてみました。その中で特筆すべき言葉が聞かれました。それは、自分も頑張ったけど、友だちがいたから頑張れたというものでした。学校という所は、自分中心では生活できない環境です。自分の考えに固執してしまったり、自分中心に立ち振る舞ったりすれば、成長どころか孤立する存在になってしまいます。ある時は我慢をし、ある時はみんなと協調し合う中で、友だちとの関わり方を学んだり、さらには、分からなかったことを教えてもらい、友だちの励ましのおかげで困難を乗り越えられたりと、友だちの存在が大きく影響していることに気づいたという内容でした。他にも、友だちとのトラブルも自分を成長させるよい機会だったという言葉も聞かれ、ただただ感心させられました。

このように、子どもたちは集団の中で確実に自分に磨きをかけてきた2学期のようです。分からなかったことが理解できたこと、できなかったことができるようになったこと、それらは、個々の頑張りとそれを支える環境により、豊かな自己形成につながっていると捉えています。私たち大人も、その時々に一喜一憂することなく、逆境の状況にあっても、それはたくましく成長していく貴重な体験の場として受け止め、子どもを温かく見守り支えていくことが大切だと思います。

年末年始にあたり、子どもたちの長所と課題を自覚させ、よりよい自己形成につながるよう、子どもたちを励ましてやりたいと思います。



バス教室(3年生)

11月8日(月)と10日(水)に、3年生を対象に「バスの乗り方教室」を行いました。岩国市地域交通課の方から、バスの乗車方法や運賃の支払い方などを教えていただきました。また、車両に乗って内部を見学したり、運転席に座って車内アナウンスを体験したりすることで、地域の足として重要な役割を果たすバスに関心を持つことができました。



明電舎ものづくり教室(6年生)

11月26日(金)に、(株)明電舎による「ものづくり教室」がありました。多くのインストラクターに教えてもらいながら、6年生全員がモーターを使用した工作キットを作って遊びました。明電舎創始者の重宗芳水氏が岩国小出身ということで、子どもたちにもものづくりの楽しさを体験させ、興味を持ってもらおうと、4年前から毎年行っている出前授業です。



岩国市教育委員会からのお知らせ

岩国市では、冬季休業中の学校閉庁期間を延長し、教職員の心身の健康増進や休暇取得促進を通して、校運営の改善や教職員の働き方改革を推進することとしており、今年度は、12月28日(火)から1月4日(火)を学校閉庁日とします。

学校閉庁日における緊急時には、岩国市教育委員会を通して各学校長に連絡するようになっていますので、緊急の際は、岩国市教育委員会学校教育課または岩国市役所に御連絡ください。

〈緊急連絡先〉岩国市教育委員会学校教育課 TEL 0827-29-5203 (12/28・1/4)

岩国市役所

TEL (代) 0827-29-5000 (12/29~1/3)